

Q&A

夫

榎原

## Dr.えのきはらの健康カルテ



# 血圧が高いと いわれた方へ

Q 血圧がいくつだと、高血圧なのですか？

A 診察室血圧で140／90以上、家庭血圧で135／85以上を高血圧とします。ただし、多数のデータから高血圧に分類されないレベルの血圧の方でも、即ち、診察室血圧140／90未満が至適血圧、収縮期血圧130未満が拡張期血圧です。血压測定で130／80などと言われた場合、130が収縮期血圧、80が拡張期血圧です。

A 血圧が高いほど脳卒中、心筋梗塞、腎臓病などにかかる率や、その疾患で死亡する率が高くなるからです。収縮期血圧が10上去ると、男性で20%、女性で15%脳卒中になりやすくなったり、死亡しやすくなるとされています。

A 診察室血圧で140／90以上、家庭血圧で135／85以上を高血圧とします。ただし、多数のデータから高血圧に分類されないレベルの血圧の方でも、即ち、診察室血圧140／90未満が至適血圧、収縮期血圧130未満が拡張期血圧85未満が正常血圧、それ以外は正常高値血圧と分類されました。

A 診察室で血圧を測定すると高血圧に移行しやすいことが判つてきました。そこで診察室血圧で、収縮期血圧120未満かつ拡張期血圧80未満が至適血圧、収縮期血圧130未満が拡張期血圧です。血压測定で130／80などと言われた場合、130が収縮期血圧、80が拡張期血圧です。

Q 血圧が高いと、どうしていけないのですか？

A 血圧が高めになると、脳卒中、心筋梗塞、腎臓病などにかかる率や、その疾患で死亡する率が高くなるからです。収縮期血圧が10上去ると、男性で20%、女性で15%脳卒中になりやすくなったり、死亡しやすくなるとされています。

A 血圧が高いほど脳卒中、心筋梗塞、腎臓病などにかかる率や、その疾患で死亡する率が高くなるからです。収縮期血圧が10上去ると、男性で20%、女性で15%脳卒中になりやすくなったり、死亡しやすくなるとされています。

Q 血圧とは何でしょくか？

A 血液が血管を通るときに、血管の壁に与える圧力のことです。心臓は、収縮して全身に血液を送り出し、拡張して全身から戻ってきた血液を取り込みます。収縮し

の測定が必要です。

Q 仮面高血圧って何ですか？

A 診察室で血圧を測定すると正常なのに、家庭や職場で血圧を測定すると高血圧になる人がいます。これを、仮面高血圧と言います。心臓疾患や、脳血管障害になる危険は、持続的な高血圧と同じ程度とされています。

Q 治療の対象となる高血圧とは？

A 全ての高血圧患者（診察室血圧で140／90以上）が治療の対象になります。また糖尿病、慢性腎臓疾患、心筋梗塞後の患者の場合、診察室血圧で、130／80以上が治療の対象になります。通常は生活習慣の改善を図り、一定期間を経過しても良くならない場合、お薬を始めます。糖尿病がある方や、心臓や血管の病気には、生活習慣の改善を図りながら、ただちに降圧薬の使用を開始します。心臓や血管の病気になりやすい危険因子としては、高血圧、65歳以上の高齢者、喫煙、脂質異常、肥満、メタボリックシンドローム、糖尿病

家族の方に50歳未満で心臓や血管の病気にかかった人がいることがあります。病気になります。また糖尿病、慢性腎臓疾患、心筋梗塞後の患者の場合130／80未満、脳血管障害患者、高齢者では140／90未満とされています。

Q 血圧に良い生活習慣とはどのようなものですか？

A 減塩、減量、運動、アルコール摂取、喫煙、ストレス対策についての注意が必要です。ここでは、最初の3項目についてお話しをいたしました。一般的な日本人は一日に食塩を約12gとっています。なかなか難しいことは思いますが、これを6gぐらいいにすることが必要です。一般に和食の一食分に含まれる塩分は5g、洋食のそれは2gといわれています。三食和食の方が、一食を洋食にすることによって、3gの減塩ができます。（この場合脂肪の取りすぎに注意が

必要です）。またみそ汁一杯には2gの食塩が含まれますので、朝夕のみそ汁を止めれば、4gの減塩ができます。平均的な食事をしている方であれば、何を止めれば、今の食事から6g分の減塩が達成できるかを考えてください。新鮮な野菜や果物に含まれるカリウムは、ナトリウムを体外に出してくれるので、減塩の助けになります。肥満のある方は、これを是正することにより、高血圧に良い結果をもたらします。肥満度を表す指数に、BMI指数があります。体重(kg)を身長(m)の二乗で割ります。BMI25未満が目標です。高血圧の人勧められる運動は、ここにこしながら汗をかける程度の強さです。運動の種類としては、サ

イクリング、ウォーキング、水中ウォーキング、などが勧められます。これらを一日30分以上行うこと目標とします。勝負にこだわるような運動や、いきむ様な動作のあるものはお勧めしません。

（えのきはらクリニック院長・

獨協医科大学非常勤講師）

えのきはらクリニック  
TEL 028-638-3515  
<http://www.enokihara-cl.jp>



榎原 英夫  
Hideo Enokihara

昭和23年東京都生まれ。  
麻布高等学校卒、東京医科歯科大学医学部卒。  
昭和60年獨協医科大学第3内科助教授。  
平成10年えのきはらクリニック開院、獨協医科大学非常勤講師。  
日本内科学会認定医、日本アレルギー学会専門医、日本血液学会専門医、日本血液学会指導医、日本臨床血液学会評議員、日本医師会認定産業医

# Dr.えのきはらの健康カルテ

Q&A

英夫

榎原

# 食物アレルギー

## アレルギー

(1)



な症状が生じることです。

Q どんな症状が出ますか?

A 食物摂取2時間以内に生じるものをお即時型、それ以後に生じるものをお非即時型といいます。即時型には、かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみなどの皮膚症状、充血、流泪などの眼症状、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、咳、喘息発作、呼吸困難などの呼吸器症状、さらにシヨツクなどを呈するものがあります。全体の90%ぐらいが皮膚症状といわれています。繰り返す嘔吐、嘔が痒かたり絞めつけられる感じ、脈が速くなる、脈が乱れる、血圧が下がる、不安感を覚えるなどがみられる場合は、重症と考え

ます。非即時型の症状については、アトピー性皮膚炎の症状に関与する以外は、明確ではありません。

Q 食物アレルギーの関与する乳児アトピー性皮膚炎とは?

A アトピー性皮膚炎と食物アレルギーは全く別の疾患です。しかしアトピー性皮膚炎にはいくつかの悪化要因があります。乳児アトピー性皮膚炎患者の多くが食物アレルギー(鶏卵、牛乳、小麦など)を合併し、食物負荷により悪化すると報告され、乳児では食物アレルギーがアトピー性皮膚炎の悪化要因として注目されています。標準的なアトピー性皮膚炎の治療に抵抗する場合は、食物アレルギーの関与を考慮する必要がありま

日本人における食物アレルギーの頻度は、乳児10%、幼児5%、学童2%程度とされ、決して珍しい病気ではありません。今回は食物アレルギーの基礎的な質問にお答えします。

Q 食物アレルギーはどうしておこりますか?

A 食物中の蛋白質は、ある程度分解されて小腸から吸収されます。特定の人では、体内で、それらの蛋白質(アレルゲン)に反応する物質(IgE抗体)が作られます。この抗体は、体のいろいろな場所の粘膜に存在する肥満細胞の表面にくついていて、再び対応する蛋白(アレルゲン)が体内に吸収されると、肥満細胞表面で反応し、肥満細胞からヒスタミンなどのアレルギーを起こす物質を出させます。このことによりいろいろなアレルギー反応が生じます。一部ですが口腔粘膜経由の物もあります。

Q 口腔アレルギー症候群とは?

A 生の果物や野菜、ナッツなどを摂取後、多くは数分以内に、喉のイガイガ、痛み、つまる感じが生じることがあります。これは口腔内の粘膜に生じる接触性のじんましんで、口腔アレルギー症候群と呼ばれます。中には全身症状を呈することがあります。花粉症やラテックスアレルギーの患者に合併することが多い症候群です。

Q IgE抗体の証明されない食物

A アレルギー反応には、IgE抗体の関与するもののほかに、細胞免疫などが関与するものがあります。消化器症状を主とするものが多いですが、詳しくは分かれていません。この場合はIgE非依存性食物アレルギーといわ

れ、食物に対するIgE抗体は証明されません。

Q 偽性アレルゲンとは何ですか?

A 前前項で説明したように、アレルギー反応では、アレルゲンとIgE抗体が反応して、肥満細胞からヒスタミンなどの物質が放出され、アレルギーの症状を引き起します。ところが、一部の食品の中には、ヒスタミンなどアレルギー症状を引き起こす物質が含まれています。従って、このような食物を摂取するとアレルギー反応を経ないで、アレルギーの症状ができます。このような物質を偽性アレルゲンと言います。古くなったり

青魚、塩漬けの魚、チーズ、トロピカルフルーツなどに多く含まれているようです。反応には個人差があり、過敏に反応する場合は対策が必要です。

◆ ◆ ◆

本文の一部は、食物アレルギー診療ガイドライン2005(日本小児アレルギー学会・食物アレルギー委員会作成・協和企画)を参考にしております。

(えのきはらクリニック院長・

獨協医科大学非常勤講師)



榎原 英夫  
Hideo Enokihara

昭和23年東京都生まれ。  
麻布高等学校卒、東京医科歯科大学医学部卒。  
昭和60年獨協医科大学第3内科助教授。  
平成10年えのきはらクリニック開院、獨協医科大学非常勤講師。  
日本内科学会認定医、日本アレルギー学会専門医、日本血液学会専門医、日本血液学会指導医、日本臨床血液学会評議員、日本医師会認定産業医

えのきはらクリニック  
TEL 028-638-3515  
<http://www.enokihara-cl.jp>



# Dr.えのきはらの健康カルテ Q&A

榎原 英夫

# 新型インフルエンザ

Q 濃厚接触者とは(医療従事者を除いて)?

A 患者と一緒に住んでいる方、2メートル以内の距離で適切な感染防御(マスクの装着など)をしないで10分以上会話するなどの接觸があつた方を言います。新型インフルエンザの潜伏期は1~7日、おそらくは2~4日、発症した場合は発症1日前から感染を広げる可能性があります。従つて濃厚接觸して

であつたと報告されています。また就学前の児童は、インフルエンザ脳症や重い肺炎を起こしやすいといわれます。主に6歳以下の児童で、発熱、咳などに加え、呼びかけに答えない、痙攣が続く、痙攣の後に意識がおかしい、意味不明の言動などがある場合、脳症の可能性があり、速やかな受診が必要です。

Q 濃厚接觸者とは(医療従事者を除いて)?

A 患者と一緒に住んでいる方、2メートル以内の距離で適切な感染防御(マスクの装着など)をしないで10分以上会話するなどの接觸があつた方を言います。新型インフルエンザの潜伏期は1~7日、発症した場合は発症1日前から感染を広げる可能性があります。従つて濃厚接觸して

Q なぜ新型インフルエンザが警戒されるのでしょうか?

A 豚インフルエンザ、鳥インフルエンザなどは、通常、人には感染しませんし、稀に感染しても、人から人に感染しません。ところが新たに人から人に感染する能力を獲得す

Q なぜ新型インフルエンザが警戒されるのでしょうか?

A 豚インフルエンザ、鳥インフルエンザなどは、通常、人には感染しませんし、稀に感染しても、人から人に感染しません。ところが新たに人から人に感染する能力を獲得す

ると、多くの人が免疫を持たないため、急速に感染が拡大します。このようなウイルスは新型インフルエンザと呼ばれ、国際的に対応が求められます。今回の新型インフルエンザは、多くの方が軽症ですが、基礎疾患がある方や、妊婦などに重症化がみられ、注意が必要です。

Q 新型インフルエンザの症状は?

A 突然の高熱、倦怠感、頭痛、咽頭痛、筋肉や関節の痛み、咳、鼻水など、季節性のインフルエンザと類似しているといわれますが、下痢や嘔吐など、消化器症状が多いとも言われています。

Q 感染の拡大を防ぐために注意することとは?

A 感染経路は、咳やくしゃみとともに放出されたウイルスを吸い込むことによる、飛沫感染が主体と思われています。

Q 妊婦がインフルエンザにかかるときの注意点は?

A 妊婦が新型インフルエンザにかかると、重症化しやすいとされます。日本産婦人科学会は、妊婦が罹患した場合、早期に抗インフルエンザ薬(タミフル)を服用することと、妊婦が新型インフルエンザ感染者と濃厚接觸した場合、抗インフルエンザ薬(タミフルあるいはリレンザ)の予防内服(保険適応外)を勧めています。これらの抗インフルエンザ薬には、妊婦や出生した赤ちゃんに有害な副作用の報告はないとしており

ます。妊婦がインフルエンザにかかる場合、産婦人科を受診するのか、内科を受診するのかについては、受診する前に、かかりつけの産婦人科医師とご相談ください。待合室で健

康な妊婦にインフルエンザを移さないために、注意が必要です。

Q インフルエンザにかかった母親は授乳してよいのでしょうか?

A 母乳自体は安全です。ただ授乳に際し、母親から子供への感染を防がねばなりません。日本産婦人科学会は、母親が直接授乳(ないし乳児のケア)をするためには、抗インフルエンザ薬を2日以上服用していること、熱が下がっていること、咳や鼻水がほとんどないことが必要としています。ただし発症後7日間は、手をよく洗い、清潔な服に着替え(またはガウンを着用し)、マスクを着用してください。

Q インフルエンザにかかった母親は授乳してよいのでしょうか?

A 母乳自体は安全です。ただ授乳に際し、母親から子供への感染を防がねばなりません。日本産婦人科学会は、母親が直接授乳(ないし乳児のケア)をするためには、抗インフルエンザ薬を2日以上服用していること、熱が下がっていること、咳や鼻水がほとんどないことが必要としています。ただし発症後7日間は、手をよく洗い、清潔な服に着替え(またはガウンを着用し)、マスクを着用してください。

Q 重症になりやすい(ハイリスク)のはどんな人ですか?

A 妊婦、幼児、高齢者、糖尿病、喘息、心疾患、腎機能障害、ステロイドの全身投与中の方は、新型インフルエンザにかかると、重症化やすいとされています。このような方は、インフルエンザを疑う症状があれば、すぐに医療機関を受診しましょう。ブラジルでは、新型インフルエンザによる死者の約10%が妊婦

れます。飛沫は約2メートル飛ぶといわれ、患者さんはマスクをして飛沫の飛散を少なくすることと、他の人は、2メートル以上離れることが大切です。咳やくしゃみは他の人口や鼻を抑え、その手は、石鹼でよく洗いましょう。ウイルスが付着した物に触れた手で、目や口にさわると思われます。手をこまめに洗うこと(石鹼を使用して15秒以上)、むやみに手を顔に持つていかない注意が必要です。患者さんが使用した食器、衣類などは通常の洗濯乾燥で問題ありません。患者さんが触れた場所は、消毒用アルコールなどで拭いてください。

Q 熱が下がつたらすぐ外出できますか?

A 現在はやつている新型インフルエンザにかかると、重症化やすいとされています。このような方は、インフルエンザを疑う症状があれば、すぐに医療機関を受診しましょう。ブラジルでは、新型インフルエンザによる死者の約10%が妊婦

エンザは、発熱や咳などの症状が出た翌日から7日目までは人にうつす可能性があります。症状が出てから5日以内に症状がなくなつた場合は、症状が出た翌日から7日間、症状が6日以上続いた場合は、発熱が無くなつた日から2日間は自宅療養が必要です。感染が拡大しないために、自分が元気になつても右の日数、外出を控えてください。

エンザは、発熱や咳などの症状が出た翌日から7日目までは人にうつす可能性があります。症状が出てから5日以内に症状がなくなつた場合は、症状が出た翌日から7日間、症状が6日以上続いた場合は、発熱が無くなつた日から2日間は自宅療養が必要です。感染が拡大しないために、自分が元気になつても右の日数、外出を控えてください。



榎原 英夫  
Hideo Enokihara

昭和23年東京都生まれ。  
麻布高等学校卒、東京医科歯科大学医学部卒。  
昭和60年獨協医科大学第3内科助教授。  
平成10年えのきはらクリニック開院、獨協医科大学非常勤講師。  
日本内科学会認定医、日本アレルギー学会専門医、日本血液学会専門医、日本血液学会指導医、日本臨床血液学会評議員、日本医師会認定産業医

えのきはらクリニック  
TEL 028-638-3515  
<http://www.enokihara-cl.jp>

本文は9月5日現在の情報です。  
厚生労働省、国立感染症研究所などの発表を参考にしています。ワクチンの効果や安全性、10歳代の患者に害な副作用の報告はないとしておりません。容易に以前処方された解熱剤などを服用しないでください。なお一般的な予防方法である、休養、人混みを避ける、室内の換気、手洗い、うがいにも気を付けてください。

(えのきはらクリニック院長・  
獨協医科大学非常勤講師)

# Dr.えのきはらの健康カルテ Q&A

榎原 英夫

## 乳幼児の髄膜炎と

### Hibワクチンについて

Q Hibは髄膜炎以外にどんな感染症を起こしますか?

A 髄膜炎以外に肺炎、喉頭蓋炎、敗血症などを起こすことが知られています。喉頭蓋炎とは、喉の奥にある喉頭蓋に感染が起きて腫れあがる



榎原 英夫  
Hideo Enokihara

昭和23年東京都生まれ。  
麻布高等学校卒、東京医科歯科大学医学部卒。  
昭和60年獨協医科大学第3内科助教授。  
平成10年えのきはらクリニック開院、獨協医科大学非常勤講師。  
日本内科学会認定医、日本アレルギー学会専門医、日本血液学会専門医、日本血液学会指導医、日本臨床血液学会評議員、日本医師会認定産業医

えのきはらクリニック

TEL 028-638-3515

<http://www.enokihara-cl.jp>

生まれてから5歳になるまでに、かかることがあります。そしてその5%が死亡し、25%に後遺症が残ります。乳幼児の髄膜炎を早期に診断することは難しいことが多く、また抗生素の効かないHibが増えています。したがって、Hibによる髄膜炎に対する対策の主なものは予防です。WHO(世界保健機構)の勧めもあり、世界では100カ国以上の国でHibワクチンが導入され、そのほとんどの国で定期接種のプログラムに組み入れられています。定期接種にHibワクチンを導入した国では、Hibによる髄膜炎の発生が激減しました。このように、診断が難しく、治療が困難で、死亡率が高く、後遺症の発生率の高い乳幼児のHibによる髄膜炎が、予防接種で防げるわけですから、Hibワクチンの接種が強くのぞまれていました。このワクチンが昨年12月19日から、ようやく日本でも使えるようになりました。

昨年12月からHib(ヘモフィルス・インフルエンザb型菌)に対するワクチンが日本でも接種できるようになりました。小児医療に携わる者が長く待ち望んでいたものです。今回はHibによる髄膜炎とそのワクチンについてお話しします。

Q 髄膜炎とはどんな病気でしょうか?

A 脳や脊髄を覆っている膜、髄膜が炎症を起こす病気です。この病気にかかると、発熱、頭痛、吐き気、嘔吐、機嫌の悪さ、けいれんや意識障害などがみられます。ウイルス感染が原因の場合と細菌感染が原因の場合があります。前者は、風邪やおたふくかぜにかかった時にみられますが、症状は軽く、死亡や後遺症を残すことはほとんどありません。後

者は、症状は強く、死亡したり後遺症を残すことがしばしばみられます。細菌性髄膜炎は、乳幼児にとって最も怖い感染症です。

Q Hib(ヘモフィルス・インフルエンザb型菌)ってなんですか?

A ヘモフィルス・インフルエンザ菌は、100年以上前に、インフルエンザの患者さんの痰から見つけられた細菌です。発見当時は、インフルエンザの原因となつている細菌とが付けられました。その後、インフルエンザはウイルスの感染症であることがわかり、インフルエンザ菌は、インフルエンザの原因でないことがわかりましたが、名前は、そのまま使われています。インフルエンザウイルスとは、全く関係ありません。

者は、症状は強く、死亡したり後遺症を残すことがしばしばみられます。細菌性髄膜炎は、乳幼児にとって最も怖い感染症です。

Q Hib(ヘモフィルス・インフルエンザb型菌)ってなんですか?

A ヘモフィルス・インフルエンザ菌は、100年以上前に、インフルエンザの原因でないことがわかりましたが、名前は、そのまま使われています。インフルエンザウイルスとは、全く関係ありません。

インフルエンザ菌には、その細胞壁に、莢膜を持つものと持たないものがあり、持つものは更にa型からf型まで6種類に分類されます。全身的に重症な感染症を起こすのは、莢膜を持つもので、殆どがb型です。この細菌をHibと呼んでいます。気管支炎、中耳炎、副鼻腔炎などの局所的な感染症は、莢膜を持たないものによることがわかつています。

Q Hibによる髄膜炎とHibワクチンについて

A 乳幼児の細菌性髄膜炎の約半数は、Hibが原因です。日本では1年間に600人の子供がHibによる髄膜炎にかかります。5歳未満の乳幼児がかかりやすく、特に生後3ヶ月から2歳になるまでがかかりやすい年齢です。約2000人に1人の子供が、

もので、急速に進行し、窒息の危険があります。これらの感染症も、Hibワクチンで予防することが可能で

方法は?

A 生後2ヶ月から5歳未満の方を対象にしていますが、標準として生後2ヶ月から7ヶ月未満で接種を開始することができます。この場合、初回免疫として3~8週間隔で3回、追加免疫として1年後に1回接種します。同じ時期にほぼ同じスケジュールで行う、3種混合ワクチンと同時に接種を受けるのがよいと思われます。生後7ヶ月から1歳未満の場合は初回免疫2回、追加免疫1回、1歳から5歳未満の場合は

1回接種となります。なるべく早く開始して、なるべく早く接種を終わらせることをお勧めします。任意の接種ですので無料接種ではあります。また、当分の間供給量の問題があり、どの医療機関でも予約が必要と思われます。

(えのきはらクリニック院長・  
獨協医科大学非常勤講師)

Hibワクチンに関する記載の多くは第一三共株式会社のアクトヒブ(Hibワクチン)に関する説明書から引用いたしました。